

考・努・感

尾張旭市立旭中学校

旭中学校ウェブサイトもご覧ください。

<http://www.owariasahi.jp/asahi-j/>

“人権”について考える！

“相手の気持ちを考え、お互いに思いやりの気持ちをもつ”

今年度は、11月28日～12月22日が『人権月間』です。毎年、全国各地で様々な取り組みや啓発活動が行われます。『人権』といっても様々なものがありますが、一番の根本は上に挙げたことではないでしょうか。特に学校は、たくさんの人が共同で生活する場です。何気ない言動が、相手を傷つけたり全体に迷惑をかけてしまったりすることもあります。みんなが安心して、楽しく充実した学校生活を送るためには、自分自身がどんなことに気をつければいいのか、この機会に改めて考えてみましょう。



【「人権週間」とは???】

昭和23年12月10日の第3回国際連合総会において、基本的な人権および自由を確保するために、『世界人権宣言』を採択したことにちなんで、『世界人権デー』が定められた。

日本では、毎年12月10日を最終日とする1週間を『人権週間』と定めている。(上記のように、『人権月間』としても実施。)



今年の人権週間のテーマは、
「みんなで築こう 人権の世紀
～考えよう相手の気持ち
未来へつなげよう 違いを認め合う心～」

【保護者の皆さんへ】

～道徳の実践を通して～

1学期に引き続き、裏面に『各クラスの道徳の実践』のほんの一部を紹介しました。子どもやクラスの実情、その時の出来事(行事)などに合わせて、各担任がねらい・内容を考え実施しています。道徳の時間だけで、『道徳的な判断力』を高めたり、道徳的な心情を養ったりできるものではありませんが、『道徳の時間』はとても貴重な時間です。これからも、クラス・子どもたちの実情に合わせた道徳の授業を実践していきたいと思っております。ぜひ、お子様からも話を聞いてみてください。



各クラスの道徳の時間の取り組み

A組 「GIFT (Mr. Children)」

(ねらい)

中学2年生になってくると、ものの見方・考え方に違いが現れてくるとともに、個性がはっきりしてくる。その個性をネガティブに捉えると、自分自身の自己肯定感が下がったり、他人から攻撃されていじめなどに繋がったりすることがある。そこで、『自分に合う色』や『G I F T』の歌詞の意味を考えることを通して、クラスには様々な色が合ってよいことに気づかせたい。また、自分の色を大切にすると同時に、他者の個性も大切にすることを育てたいと思い、本授業を行った。

B組 「こころのつばさ」

(ねらい)

自分に自信がもてない・他の人と比べて落ち込んでしまうという経験は誰にでもあると思います。自分が嫌だと思っている部分も含めて、自分自身を好きになってほしい・大切にしてほしいと思い、実践した。自分のどんなところが好きか嫌いかわか、自分の支えとなっているものに絡めながら考えていった。



C組 「正義とは何か？」

自己犠牲の精神とは何か？」

(ねらい)

アンパンマンはお腹がすいている人に、自分の頭をあげて助けたり、武器を使わずに人々を助けるという他のヒーローにはない正義をもっている。このことから、正義とは何なのか、自己犠牲とは何なのかを考えさせた。

D組 「自分を見つめ個性を伸ばす」

(ねらい)

中学校生活残り1年半の間、またその後も折に触れて自分のことを振り返り、より良く生活するきっかけになればいいと願って今回の授業を行った。「自分の良いところはもちろん、変えられないところも丸ごとひっくり返して自分のことを好きになれたらいい」「変えたいところも見方を変えて磨きかければ輝く個性になりそうだ」ということを、プリントに記入したり資料をしながら確認した。

E組 「心に残る合唱とは？」

(ねらい)

2年生のクラスで歌う合唱は、一生に一度のこと。その合唱を、ぜひ心に残る合唱にしてほしいと思い、授業を行った。心に残る合唱を考えるために、『練習量』『責任感』『学級の結果』『個人の結果』などの10個の項目を考え、「大切だと思うこと」順に並べてもらった。その後、それぞれの意見を交換し合い、他人の意見と自分の意見との違いを感じてもらい、「2Eの合唱」を創り上げる大変さと価値について考えることをねらいとした。



F組 「イラつく自分と上手につき合おう」

(ねらい)

中学生は心身ともに大きく変化する時期であり、「自分はどのような人間なのか」と真剣に考え始める時期。しかし、『自立したい心』と『思うようにできない現実』にギャップを感じ、自分へのいら立ちを感じることもある。今後、社会に出た時のためにも、自分の心を落ち着かせる方法を探ることをねらいとした。

G組 「“掃除”について考えてみよう」

(ねらい)

普段毎日行っている掃除の意義・必要性について考え、効率よく行うためのポイントについても各自で考え、発表した。掃除一つかもしれないが、真面目に取り組む姿勢が実は他の様々なことに通じることがあること・どんなことにも一生懸命取り組む姿勢の大切さについて考えた。最後に、日本を美しくする会の鍵山秀三郎さんの言葉を紹介した。



H組 「“いのち”について」

(ねらい)

普段何気なく過ごしているが、今生活を送れていることが素晴らしいこと、人は簡単に生まれてきたわけではないことなど、今の自分自身について、そして周りへの感謝について考えるきっかけをねらいとした。